



平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 24 年 2 月 3 日

上場会社名 I H I 運搬機械株式会社

上場取引所 東

コード番号 6321 URL http://www.iuk.co.jp

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大坪 英志

TEL 03-5550-5321

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 岡野 弘道

四半期報告書提出予定日 平成 24 年 2 月 10 日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 24 年 3 月期第 3 四半期の業績 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 3 月期第 3 四半期	36,604	△1.9	1,700	41.3	1,742	35.7	618	△2.2
23 年 3 月期第 3 四半期	37,306	△21.4	1,203	△26.7	1,284	△22.9	632	△27.6

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24 年 3 月期第 3 四半期	21.76	—
23 年 3 月期第 3 四半期	22.25	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24 年 3 月期第 3 四半期	51,778	20,309	39.2
23 年 3 月期	51,126	20,282	39.7

(参考)自己資本 24 年 3 月期第 3 四半期 20,309 百万円 23 年 3 月期 20,282 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23 年 3 月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24 年 3 月期	—	10.00	—	—	—
24 年 3 月期(予想)	—	—	—	0.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

詳細につきましては、本日(平成 24 年 2 月 3 日)公表の「平成 24 年 3 月期 配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成 24 年 3 月期の業績予想 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	60,000	11.2	2,400	40.5	2,500	37.1	1,300	80.4	45.68

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	28,459,991株	23年3月期	28,459,991株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	32,239株	23年3月期	31,125株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	28,428,290株	23年3月期3Q	28,429,524株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7
4. 補足情報	8
(1) 受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、サプライチェーンの復旧等に伴い、企業の生産活動など一部においては持ち直しつつあります。しかしながら、米国の景気回復の遅れや欧州の政府債務危機などを背景とした海外景気の減速や、円高の長期化といった悪化懸念も残っていることから、景気の先行きは、依然として不透明な状況で推移しております。

このような経営環境のなか、当社の第3四半期累計期間の受注高は、33,785百万円（前年同期比22.0%減）となりました。また、売上高は、36,604百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

損益面につきましては、営業利益1,700百万円（前年同期比41.3%増）、経常利益1,742百万円（前年同期比35.7%増）、また四半期純利益は618百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

セグメントの状況は、次のとおりであります。

（パーキングシステム事業）

受注高は、駐車装置本体のうち、二・多段式駐車装置は、堅調に推移しましたが、主にエレベータパーキングが減少し17,970百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

売上高は、メンテナンス・改修工事は堅調に推移しましたが、駐車装置本体のうち、主に二・多段式駐車装置が減少し20,039百万円（前年同期比7.1%減）となりました。

損益面につきましては、547百万円の営業利益（前年同期比2.7%減）となりました。

（運搬・物流システム事業）

受注高は、主に荷役運搬設備、標準型クレーン本体が減少し15,814百万円（前年同期比37.1%減）となりました。

売上高は、標準型クレーン本体などが減少しましたが、荷役運搬設備、クレーン改修工事が増加し16,565百万円（前年同期比5.3%増）となりました。

損益面につきましては、1,152百万円の営業利益（前年同期比79.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に対して651百万円増加し51,778百万円（前期比1.3%増）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少したものの、たな卸資産が増加したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に対して624百万円増加し31,468百万円（前期比2.0%増）となりました。これは主に、賞与引当金、保証工事引当金などが減少したものの、支払手形及び買掛金、前受金が増加したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末に対して27百万円増加し20,309百万円（前期比0.1%増）となりました。これは主に、配当金の支払による減少があるものの、四半期純利益がそれを上回ったことにより利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当社における通期業績予想につきましては、改正法人税法の公布に伴い、法人税率変更による繰延税金資産の取り崩しが発生するものの、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも概ね予想値どおりに推移するものとみております。

したがいまして、平成24年3月期の通期業績予想は、平成23年10月17日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」より変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・ 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,769,820	1,460,620
受取手形及び売掛金	13,052,941	10,421,294
たな卸資産	8,116,503	13,467,535
短期貸付金	12,073,055	10,792,246
その他	2,916,214	2,901,809
貸倒引当金	△190,759	△136,073
流動資産合計	37,737,777	38,907,433
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,224,382	4,224,382
その他(純額)	3,026,973	2,733,861
有形固定資産合計	7,251,355	6,958,243
無形固定資産		
投資その他の資産	718,878	539,426
繰延税金資産	2,704,775	2,713,165
その他	3,208,742	3,153,165
貸倒引当金	△494,818	△492,861
投資その他の資産合計	5,418,700	5,373,469
固定資産合計	13,388,933	12,871,139
資産合計	51,126,710	51,778,572
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,232,809	11,940,192
短期借入金	500,000	500,000
未払法人税等	822,320	1,020,233
前受金	5,346,512	6,150,032
賞与引当金	1,364,216	721,676
保証工事引当金	1,638,098	1,074,955
受注工事損失引当金	1,743,499	1,553,254
その他	2,409,471	1,728,512
流動負債合計	24,056,926	24,688,855
固定負債		
退職給付引当金	6,320,923	6,368,055
その他	466,546	411,690
固定負債合計	6,787,470	6,779,746
負債合計	30,844,397	31,468,601

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,647,499	2,647,499
資本剰余金	1,396,334	1,396,334
利益剰余金	16,248,714	16,298,661
自己株式	△10,787	△11,244
株主資本合計	20,281,760	20,331,250
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	519	△21,806
繰延ヘッジ損益	32	526
評価・換算差額等合計	552	△21,280
純資産合計	20,282,313	20,309,970
負債純資産合計	51,126,710	51,778,572

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	37,306,818	36,604,531
売上原価	29,793,881	28,601,172
売上総利益	7,512,937	8,003,358
販売費及び一般管理費	6,309,249	6,302,569
営業利益	1,203,687	1,700,789
営業外収益		
受取利息	17,564	21,055
受取配当金	6,259	3,710
その他	159,489	115,035
営業外収益合計	183,313	139,800
営業外費用		
支払利息	23,455	12,224
その他	79,249	85,457
営業外費用合計	102,704	97,682
経常利益	1,284,296	1,742,907
特別利益	—	25,910
特別損失	5,787	4,740
税引前四半期純利益	1,278,509	1,764,077
法人税、住民税及び事業税	646,035	1,145,544
法人税等合計	646,035	1,145,544
四半期純利益	632,473	618,532

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

① 株式会社IHI扶桑エンジニアリングの株式の取得による子会社化

当社は、平成23年11月28日開催の取締役会において、株式会社大京の100%子会社であった株式会社IHI扶桑エンジニアリング(平成24年1月4日付けで商号変更しております。以下「同社」といいます。)の株式を取得し、子会社化することについて決議を行い、平成24年1月4日付で当該株式の取得を完了し、同社は当社の子会社となりました。

なお、詳細に関しましては、平成23年11月28日公表の「株式会社扶桑エンジニアリングの株式の取得(子会社化)について」および本日(平成24年2月3日)公表の「連結決算開始に伴う平成24年3月期および翌期の連結業績予想について」をご参照ください。

② 当社株式に対する公開買付けに関する意見表明

当社は、平成24年2月3日開催の取締役会において、株式会社IHI(以下「公開買付者」といいます。)による当社株式に対する公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)に関して、賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対し本公開買付けに応募することを推奨する旨を決議いたしました。

当社取締役会決議は、公開買付者が本公開買付けおよびその後の一連の手続きを経て当社を完全子会社化することを企図していること、並びに当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものであります。

なお、詳細に関しましては、本日(平成24年2月3日)公表の「支配株主である株式会社IHIによる当社株式に対する公開買付けに関する意見表明のお知らせ」をご参照ください。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

① 受注実績

セグメントの名称	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)			
	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
パーキングシステム事業	17,970,779	△1.1	19,667,694	△1.8
運搬・物流システム事業	15,814,574	△37.1	34,138,682	△6.7
合計	33,785,354	△22.0	53,806,376	△5.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当期の受注残高には、石川島建材工業㈱からの一部事業の譲受などによるものが含まれております。内訳は、パーキングシステム事業、運搬・物流システム事業のそれぞれ962,095千円、129,300千円であります。

② 販売実績

セグメントの名称	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	
	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
パーキングシステム事業	20,039,063	△7.1
運搬・物流システム事業	16,565,467	5.3
合計	36,604,531	△1.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。